

第35回首長会議 テーマ 2

関係人口および二地域居住の 推進について

滋賀県

提案背景・課題意識

- 全国的に人口減少が進んでおり、
従来の「移住者」を期待する人口増加策には限界がある
- 今後は一人ひとりが「都市」と「地方」、
「地方」と「地方」で活躍できる環境整備が必要
→施策の一つが「関係人口」や「二地域居住」の推進
- 一方で、短期的な地域への貢献度合いや数値成果
として表れにくいこれらの施策は、各市町によって
推進の意向に濃淡があると認識

県としての考え方

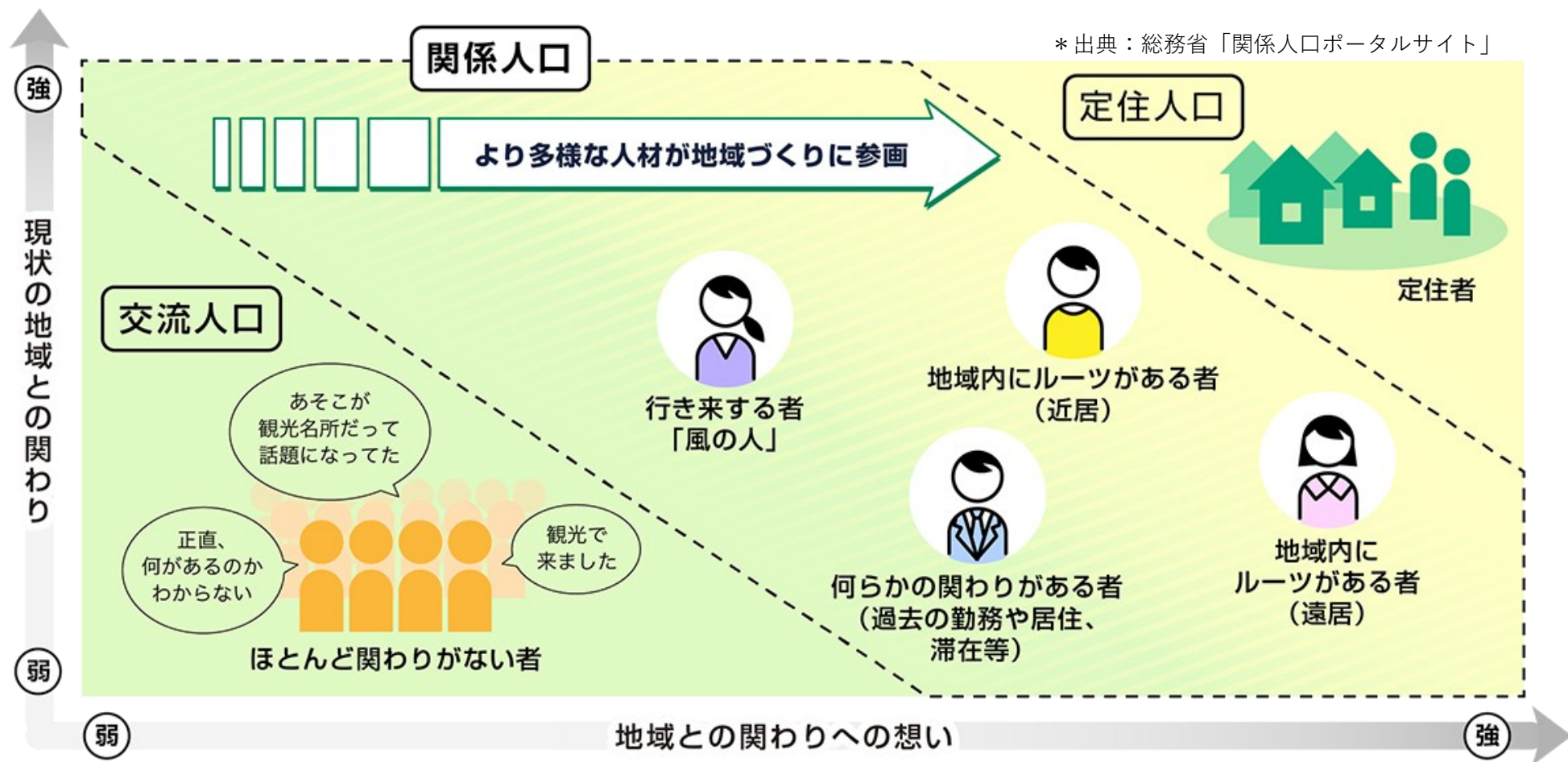
- 社会環境上、「関係人口」や「二地域居住」の推進は
今後ますます重要度を増してくる
- このため、県では令和4年度から「関係人口」を創出
する施策（ビワコ、SMOUT（スマウト）等）を推進している
- しかし、更なる効果の創出を実現するためには、
市町との更なる連携、協働が必要不可欠と認識
- 各市町の意向も踏まえ、「関係人口」や
「二地域居住」のさらなる推進を図ってまいりたい

→R7年度は「国スポ・障スポ」大会や「大阪・関西万博」が開催されるため、これらの機会も活用

本日議論したい事項

- 「関係人口」「二地域居住」の推進において、
どのような取組が効果的か
- 「関係人口」「二地域居住」を推進する上で、
制度面の課題は何か
- 県と市町の連携をどのように推進すべきか
 - ・国スポ・障スポ、万博を契機とした「かかわりファクトリー滋賀」推進
 - ・令和8年度から新地方創生交付金を活用し新たな事業展開を検討予定
 - ・二地域居住については、県と市町が連携して計画を策定する必要がある

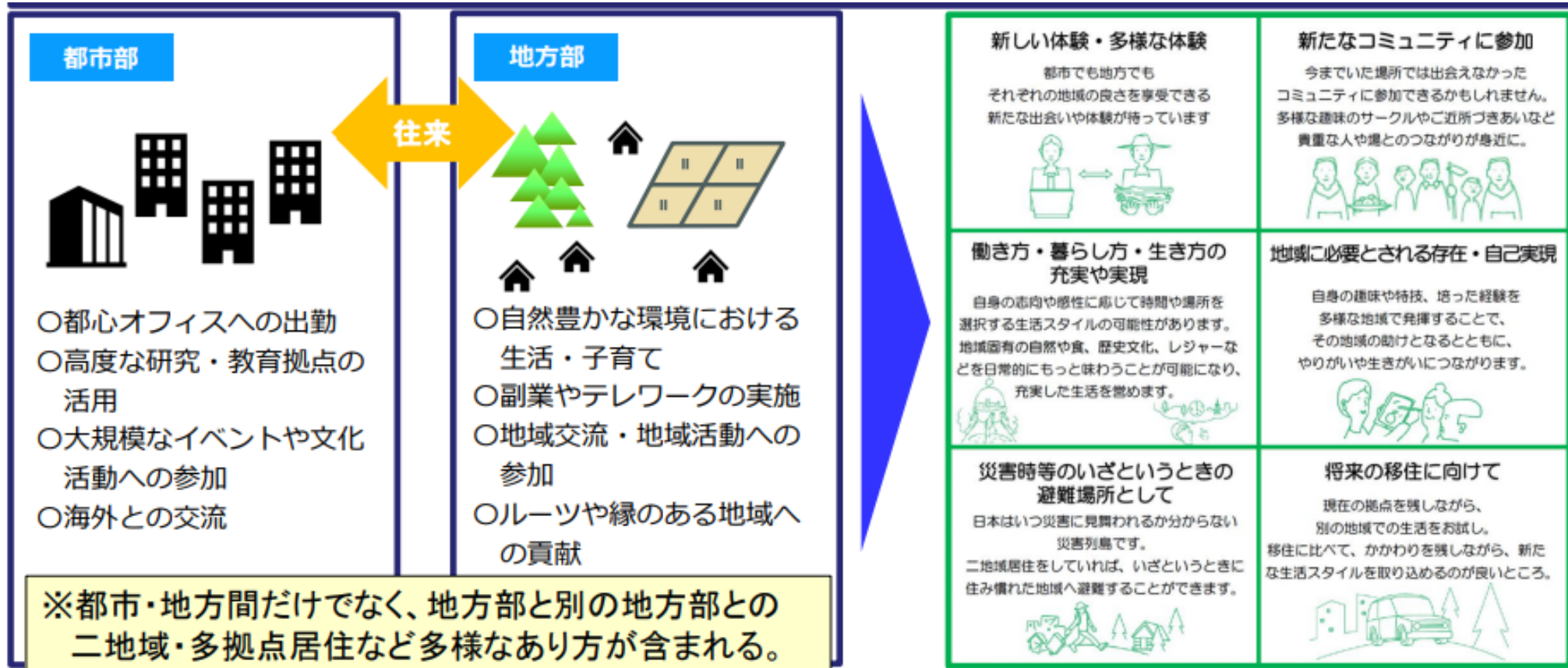
関係人口について（定義）



- 「定住」までは行かないが「単なる交流」よりも地域と関わる人々全体をさす
- 関係人口の中でも濃淡があるため、どのような基準を設定するかは団体により差異がある

二地域居住について（定義）

* 出典：国土交通省「二地域居住等促進のための広活法運用について」



○都市部と地方部だけではなく、「地方と地方」というあり方も含まれる

○地方にとっては「地域の担い手」として活躍してくれることが期待される

関係人口、二地域居住者として、地域と継続してかかわりを持つ人々のイメージ

○**単身赴任者**

例) 週末地域ボランティア参加

○**兼業・副業**

例) プロ人材、リモートワーク、地域おこし協力隊

○**地元出身者**

例) 親の介護、嫁ぎ先、ふるさと住民票（近江八幡市）

○**外国人**

例) 防災や地域行事の担い手

○**大学生**

例) 地域活動プログラム、インターンシップ

※**多様なライフスタイルによる多様なかかわり方**が考えられる

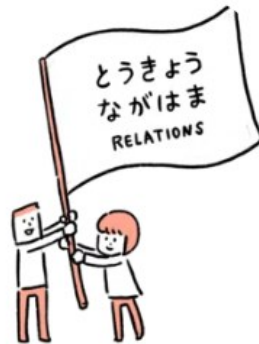
県内の取組事例（関係人口）

東京ー長浜リレーションズ

長浜市

長浜市出身者で構成された首都圏の長浜応援チーム。

首都圏での長浜情報発信のほか、メンバーの数名は東京に住みながら、長浜で起業や、事業展開しているなど、長浜市の地域活性化に貢献。



高島縁人

高島市

高島市外に在住の方と、「ご縁をつなぐ、「ゆしみ」でつなげる関係を広める「関係人口」事業。多様な民間団体等も「サポート団体」として参画し、オンライン仮想空間で高島市民などと交流できる「バーチャル高島」などのイベントを実施。



ローカルベンチャープロジェクト

愛荘町

地域おこし協力隊制度を活用し、「つながりを生むマーケットを創る」をコンセプトとして起業家を誘致。

そのコンセプトを基に、中山道という共通項で全国のつながりをつくる「Meets中山道」などのイベント等を通し、関係人口の創出を推進。



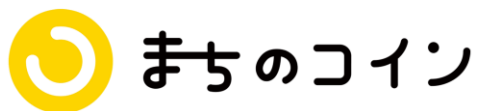
多様な人材による共創型課題解決

滋賀県

ビジネスの力で、「地域課題の解決」や「地域の魅力向上」をしたい方々を、外部人材や団体、県内の支援者が 応援することができる「仕組みづくり」を行う事業。応援施策の一つとして、「副業人材などの活用」を支援しており、外部人材の「関わりしる」を創出している。



県・市町の連携施策（かかわりファクトリー滋賀）



まちのコイン

デジタル地域コミュニティ通貨「ビワコ」

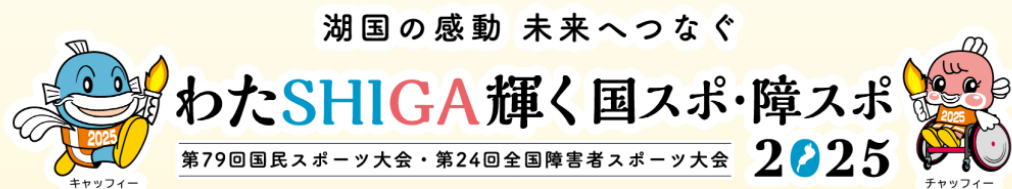
- ・まちのコインを媒介に地域を訪れる人増加
- ・ユーザーが楽しみながら地域とつながりを深める
- ・まちのにぎわいづくりに貢献

SMOUT

デジタルプラットフォーム「SMOUT」 (スマウト)

- ・人材スカウトサービス
- ・地域活性化プロジェクトやイベント情報発信
- ・ユーザーと双方向のコミュニケーション実施

今年度は、



- ・国スポ・障スポの競技会場やおもてなし広場、万博の滋賀ブースや滋賀魅力体験ウィークにおいて「ビワコ」の利用機会を提供（予定）
- ・複数の会場や地域をつなぐコースを造成し、P R・県内周遊を促進（予定）
⇒ 各地域の創意工夫についてご検討・ご協力をお願いしたい

二地域居住の促進に向けた取組

「**広域的地域活性化のための基盤整備に関する法律**」の一部改正により、「二地域居住」の支援制度が創設された（令和6年11月施行）

○二地域居住の方向性

- ・ 住まい（空き家改修、お試し居住施設等）
- ・ なりわい（コワーキングスペース 等）
- ・ 地域コミュニティとの交流

○市町において実施すること

- ・ 特定居住促進計画の策定（促進区域の設定が要件）
- ・ 民間支援法人の指定、協議会設置

○二地域居住を進めるにあたっての**制度面の課題**

- ・ 住民票、納税、選挙権、行政サービスの適用など（国で検討中）
- ・ 区域外教育、保育など（国のモデル事業により検証予定）

想定される課題（二地域居住促進）

市町アンケートより（令和7年2月各市町担当課に対して実施した二地域居住に関する照会）

- ・ メリットがわからない
- ・ ターゲット層の分析不十分
- ・ 地域への関与の度合い（が不透明）
- ・ ノウハウ不足
- ・ 住まいの確保
- ・ 移住施策と一体的に進めるべき
- ・ 二地域居住者の自治会費負担や不在時の物件管理
- ・ 行政サービスの適用可否（ごみ捨てなど）

情報不足

事業の進め方/
方策

生じうる問題

一方で、二地域居住等官民連携プラットフォームへの参加済み団体が「**10団体**」
今後計画策定を検討したいと考えている市町が「**5団体**」

まとめ（議論のポイント）

地域と継続してかかわりを持ち、地域の担い手となる関係人口等（単身赴任者、兼業・副業、地元出身者、介護者、外国人、大学生など）の更なる創出のため、

○どのような取組が効果的か

→二地域居住に係る国の支援制度の活用には、
県：広域活性化計画、市町：特定居住促進計画を策定する必要がある

○制度面の課題は何か

→住民サービスの受益と負担について整理が必要
総務省では「ふるさと住民登録制度」を検討中

○県と市町の連携をどのように推進すべきか

→国スポ・障スポ、万博を契機とした「かかわりファクトリー滋賀」推進
→新しい地方経済・生活環境創生交付金（新地方創生交付金）を活用し、
県・市町の新たな事業を推進予定（令和8年度～）

参考資料①

かかわりファクトリー滋賀の取組

実施主体

かかわりファクトリー滋賀推進協議会 設立 令和4年3月

- ・会長
滋賀県知事 三日月 大造
- ・副会長
滋賀県立大学 講師 上田 洋平
- ・構成員(県、14市町、2大学)
滋賀県 大津市 彦根市 長浜市 近江八幡市 守山市 甲賀市 湖南市
高島市 東近江市 米原市 日野町 愛荘町 甲良町 多賀町
滋賀県立大学 滋賀大学

令和7年度 4市町（草津市、栗東市、
野洲市、竜王町）が参画予定

プロジェクトロゴマーク

水紋が次第に広がっていくように、
人の輪が広がっていく様を表現
（「滋」の中に笑顔）



デジタル地域コミュニティ通貨「ビワコ」について

基本情報



- ・スマートフォンアプリ「まちのコイン」を導入
全国25地域で導入実績、県域で令和4年7月25日に導入
- ・本県での通貨単位は「ビワコ」
全国の方の利用を想定し、一目で滋賀県の通貨であることを認識していただける呼称
- ・モデル地域
令和4年度:長浜市、近江八幡市、日野町 ⇒ 令和7年度:
 - ・重点地域(近江八幡市、守山市、高島市、日野町、多賀町)
 - ・追加分野(公共交通沿線、大学連携)
 - ・他市町では、スタンプラリーの利用開始(予定)
- ・「ビワコ」の特徴
スマホ上の電子通貨なので、以前からある紙の地域通貨とくらべてコストがかからない
法定通貨への換金性がないため、原資が不要
コインには有効期限が定められていて、一定期間使わないと自動回収される
- ・直近12週間の総流通量:87,879,000ビワコ
ユーザー数:25,390人 スポット数:812 (令和7年4月9日現在)

「成瀬は天下を取りにいく」とのコラボ・スタンプラリー

さしきわらし

2024年 本屋大賞受賞！

**この春を成瀬に捧げる
スタンプラリー**

成瀬の
クリアファイルが
もらえる！

2024
4.1(月) ▶ 6.30(日)

スタンプラリー紹介

大津市を舞台にした小説『成瀬は天下を取りにいく』（宮島未奈著・新潮社刊）が2024年本屋大賞にノミネートされたことを記念し、デジタル地域コミュニティ通貨「ピワコ」を使ったデジタルスタンプラリーを開催中！同書、そして続編の『成瀬は信じた道をいく』のゆかりの地をめぐって、成瀬のクリアファイルをGETしよう！

📱 手帳のコインをダウンロード（無料）して始めよう

スタンプラリーの詳細はこちら！

SP01 〓 膳所駅 京京線膳所駅付近のエスカレーター上 成瀬と鳥嶋の撮影現場。	SP01 〓 セブン-イレブン 大津膳所駅前通り店 『成瀬と鳥嶋がM-1勝りに立ち寄ったコンビニ。成瀬はガリガリ戦、鳥嶋はチョコミントをチョイス。
SP01 〓 よりみちばん 鳥嶋のお気に入りのパン屋さん。鳥嶋のイチョウシは「ばん」とのこと。	SP01 〓 美容ブライズジュエリー店 成瀬付きつけの美容室。同業店の大賞やえでに贈ってもったお返。
SP01 〓 びっくりドンキー大津店 成瀬たちの溜まり場。成瀬が注文するのはきまてチーズバーグデッシュ。	SP01 〓 フレンドマート 大津テラス店 『成瀬のアルバイト先のモデルとなった店舗。クレーマーをやめたい主婦・呉岡雪菜と出会う場所。
SP01 〓 大津港 成瀬が年に2、3回来るミシガンの乗り場。成瀬曰く、ミシガンは「何屋乗っても載きない」。	SP01 〓 湖の駅大津おいしや 成瀬が西澤統一郎を案内した食堂。成瀬のおすめは「近江コロッケ」。
SP01 〓 聖文堂 成瀬が膳所高校のそばにある市販さん。	SP01 〓 近江神宮・近江塾学館 言わずと知れた「かるたの聖地」。成瀬も参加した「全国高等学校かるた選手権大会」のメイン会場。
SP01 〓 滋賀市民センター 作中で登場する「競技かるた」の会場。広島代表の西澤統一郎が成瀬と連勝（？）の出会いを果たす。	SP01 〓 ハンバーグステーキ 松宮屋 成瀬が「びわ湖大津観光大使」兼任のお祝いとして贈ったハレの日にぴったりのレストラン。ハンバーグステーキ松宮屋では、成瀬シリーズとのコラボメニューも展開中。

かわかりファクトリー 滋賀 かわかりファクトリー滋賀推進協議会
TEL：077-528-3231（事務局：滋賀県総務部市町振興課）

15:45 4G 84

2024 年本屋大賞ノミネート記念！
「ピワコ」×成瀬は天下を取りにいく

この春を成瀬に捧げる
スタンプラリー

この春を成瀬に捧げるスタンプラリー

達成報酬 +1000

開催期間 2024/04/01 00:00 - 2024/06/30 23:59

スタンプカード

1 2 3 4 5

CLEAR CLEAR CLEAR CLEAR CLEAR

ホーム 体験 読みとる マップ みんなの活動

＼コラボスタンプラリーが大好評／

大津市を舞台にした小説『成瀬は天下を取りにいく』が 2024年本屋大賞のノミネート作品となったことを記念し、ピワコを活用した聖地巡礼スタンプラリーを2024年4月1日から開始。

滋賀県外 38都道府県（北は北海道、南は沖縄）から 3,000名以上の方に広く参加いただき、滋賀に足を運び周遊するきっかけとなっています。

アンケートによる推定消費額は 3カ月で1,700万円以上。

好評により7月1日から第2弾がスタート！

地域内外のつながりに加え、消費活動にもつながっています。

人材スカウトサービス「SMOUT」(スマウト)について

ユーザー数60,000人以上、登録地域1,000以上

令和6年度各市町の「興味あり」数 (2025/3/13時点) ※令和6年度上半期 都道府県別で全国第2位！

rank	市町名	興味あり合計	記事公開数	興味あり(Avg.)	応募したい合計
1	多賀町	749	26	28.8	12
2	愛荘町	503	31	16.2	7
3	長浜市	460	29	15.9	14
4	高島市	458	25	18.3	11
5	近江八幡市	442	22	20.1	18
6	米原市	431	32	13.5	37
7	甲良町	349	27	12.9	36
8	東近江市	341	26	13.1	10
9	湖南市	309	21	14.7	12
10	大津市	306	38	8.1	19
11	守山市	216	15	14.4	9
12	日野町	189	24	7.9	5
13	彦根市	170	24	7.1	2
14	甲賀市	118	18	6.6	1

「SMOUT」掲載事例

(東近江市) 77の体験プログラム紹介、興味あり80人



【地元でも超人気！】《東近江市の暮らしに触れる小さな旅のプログラム》

読みもの 公開日：2024/10/16 15:52 滋賀県東近江市 東近江市企画課 滋賀県東近江市企画部企画課

(多賀町) 食文化と糀作り技術の紹介、興味あり259人



昔ながらの糀作りの担い手を募集したいのですが。

読みもの 公開日：2025/01/29 13:14 滋賀県多賀町 龍見 茂登子 多賀町まちづくりネットワーク・YOBISHIプロジェクト・シガタガゾウのサト祭り実行委員会・桃原プロジェクト 所属

(湖南市) 事業承継の事例紹介、興味あり73人



【事業承継×伝統野菜】日常にぴりりとしたスパイスを【前編】

読みもの 公開日：2024/12/04 11:29 滋賀県湖南市 湖南市役所地域創生推進課 滋賀県 湖南市役所 地域創生推進課

(甲良町) 暮らし体験ツアー参加者募集、興味あり90人



滋賀県甲良町の魅力を体感する
暮らし体験ツアー
甲良町観光day
2025.3.1 ±

歴史好き必見！古寺散策や農村まち歩き、豆腐作り体験を楽しむ！暮らし体験ツアー【今年も開催】

イベント・体験 公開：2025/01/06 ~ 終了：2025/03/31 開催日程：①2025/03/01 10:00 ~ 2025/03/01 16:00 滋賀県甲良町 こうら・ウェルネスツーリズム実行委員会 こうら・ウェルネスツーリズム実行委員会

参考資料②

二地域居住関連資料（国土交通省）

広域的地域活性化のための基盤整備に関する法律の一部を改正する法律

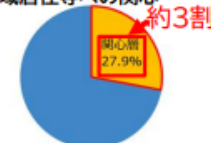
第1章 1-1 (2)

※令和6年5月15日成立。同年11月1日施行

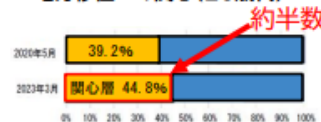
背景・必要性

- コロナ禍を経て、UIターンを含めた若者・子育て世帯を中心とする二地域居住へのニーズが高まっていることから、地方への人の流れの創出・拡大の手段として、二地域居住の促進が重要。しかし、その促進に当たっては、「住まい」「なりわい(仕事)」「コミュニティ」に関するハードルが存在。
- このため、二地域居住者向けの住宅、コワーキングスペース、交流施設等の整備や、市町村による地域の実情を踏まえた居住環境の整備の取組に対する制度的な支援が必要。
- そこで、二地域居住の促進を通じた広域的な地域活性化のための基盤整備を一層推進し、地方への人の流れの創出・拡大を図ることが必要。

二地域居住等への関心



地方移住への関心(20歳代)



法律の概要

※1 法律上は「特定居住」

1【都道府県・市町村の連携】二地域居住※1促進のための市町村計画制度の創設

都道府県（広域的な地域活性化基盤整備計画）

- ✓ 広域からの来訪者（観光客等）を増加させるインフラ（アクセス道路等）の整備事業等【現行】
- ✓ 二地域居住に係る拠点施設【新設】
- ✓ その整備を特に促進すべき重点地区【新設】
- ⇒ インフラ整備（都道府県事業）について社会資本整備総合交付金（広域連携事業）により支援＜予算＞

提案制度

連携

県計画を基に市町村計画を作成

市町村（特定居住促進計画）【新設】

- ✓ 特定居住促進計画の区域
 - ✓ 二地域居住に関する基本的な方針（地域の方針、求める二地域居住者像等）
 - * 住民の意見を取り入れた上で公表し、地域と二地域居住者とを適切にマッチング
 - ✓ 二地域居住に係る拠点施設の整備
 - ✓ 二地域居住者の利便性向上、就業機会創出に資する施設の整備
 - * 事業の実施等について法律上の特例を措置
- ▼整備イメージ



＜住宅＞



＜コワーキングスペース＞



＜交流施設＞

2【官民の連携】二地域居住者に「住まい」・「なりわい」・「コミュニティ」を提供する活動に取り組む法人（二地域居住等支援法人※2）の指定制度の創設

※2 法律上は「特定居住支援法人」

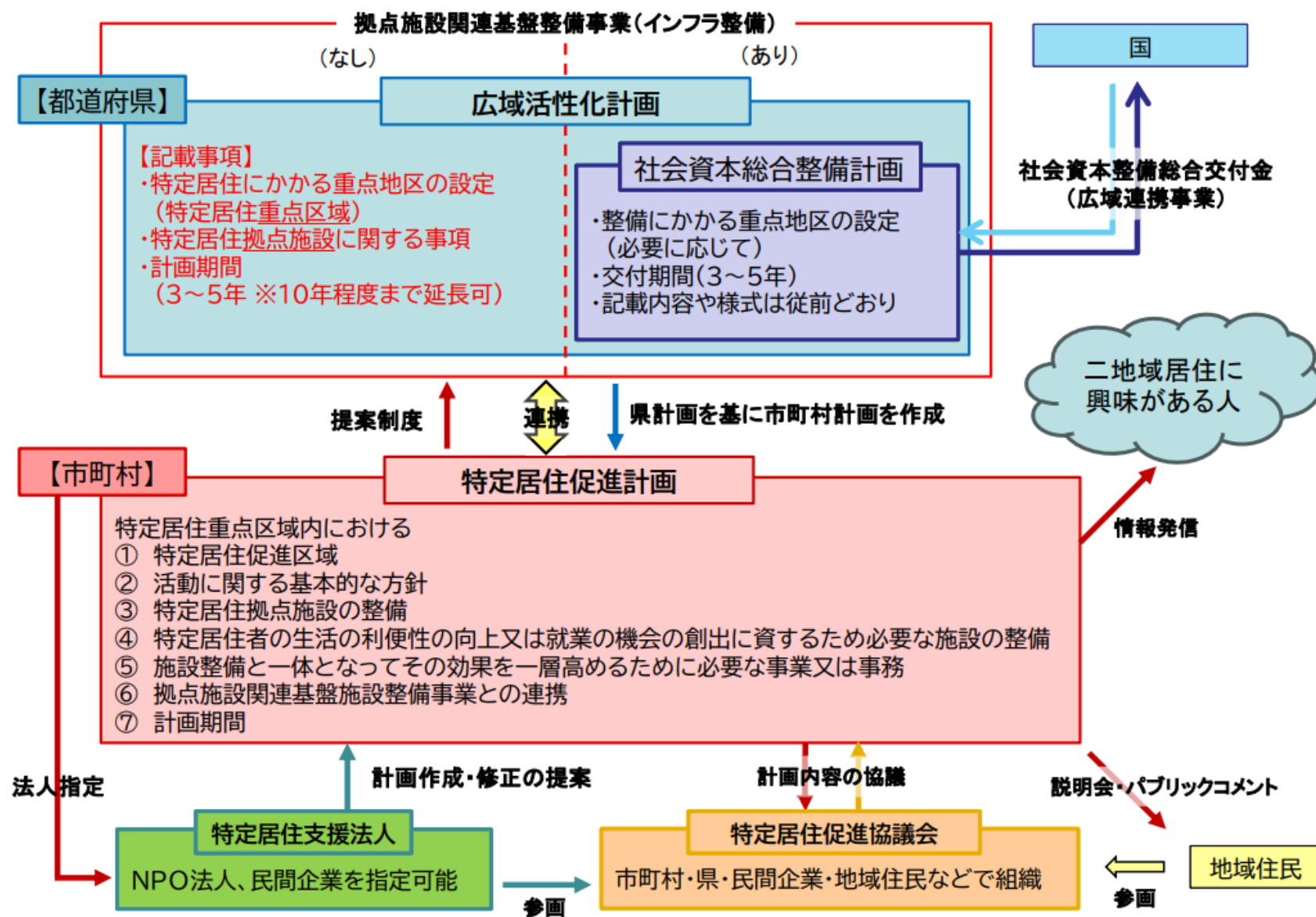
- ・ 市町村長は二地域居住促進に関する活動を行うNPO法人、民間企業（例：不動産会社）等を二地域居住等支援法人として指定可能
- ・ 市町村長は空き家等の情報、仕事情報、イベント情報などの関連情報を情報提供（空き家等の不動産情報は本人同意が必要）
- ・ 支援法人は、市町村長に対し、特定居住促進計画の作成・変更の提案が可能
- ⇒ 支援法人の活動について支援＜予算＞

3【関係者の連携】二地域居住促進のための協議会制度の創設

- ・ 市町村は、特定居住促進計画の作成等に関し必要な協議を行うため、当該市町村、都道府県、二地域居住等支援法人、地域住民、不動産会社、交通事業者、商工会議所、農協等を構成員とする二地域居住等促進協議会※3を組織可能

※3 法律上は「特定居住促進協議会」

【目標・効果】二地域居住の促進により、地方への人の流れの創出・拡大を図る（KPI）①特定居住促進計画の作成数：施行後5年間で累計600件
②二地域居住等支援法人の指定数：施行後5年間で累計600法人



参考資料③

二地域居住関連資料（長野県計画）

長野県広域的地域活性化基盤整備計画（二地域居住）

【長野県】

市 町 村 名	塩尻市	計 画 期 間	令和6年度～令和10年度		
計 画 概 要	※別紙（長野県の二地域居住促進の方向性）添付 二地域居住は、人々の交流や新たなビジネスの誕生などによる、地域経済の活性化、コミュニティの再生などに加え、多様で柔軟な生き方・働き方の実現が期待される。人口減少社会では「マルチタスク（一人多役）・マルチハビテーション（多拠点生活）」が重要であり、長野県ではその実現に向け、二地域居住を官民連携で積極的に促進し、人々の多様な生き方・働き方を応援していく。				
特 定 居 住 拠 点 施 設 に 関 す る 事 項					
No	拠点施設の区分	施設の内容	所在地	整備主体	備考
1-1	コワーキングスペース	スナバ	塩尻市大門八番町	（一財）塩尻市振興公社	平成30年3月整備済
1-2	シェアハウス	en.to	塩尻市大門三番町	（同）en.to	令和6年3整備済
1-3	お試し居住施設	二地域居住住宅	塩尻市大門八番町	（株）しおじり街元気カンパニー	整備期間令和7年4月～ 令和7年8月
2-1	お試し居住施設	移住お試し住宅	塩尻市大字北小野	（株）しおじり街元気カンパニー	令和3年9月整備済
3-1	事業所、工房、宿泊施設	森林ハブ拠点	塩尻市大字奈良井	（一社）塩尻市森林公社、 （株）ソルトターミナル	整備期間令和7年4月～ 令和8年3月
3-2	一棟貸し滞在施設	日々別荘	塩尻市大字木曾平沢	（一財）塩尻市振興公社、 （株）しおじり街元気カンパニー	令和2年11月整備済
3-3	お試し居住施設	移住お試し住宅	塩尻市大字奈良井	（株）しおじり街元気カンパニー	整備期間令和7年4月～ 令和7年8月
拠 点 施 設 関 連 基 盤 施 設 整 備 事 業 に 関 す る 事 項		※社会資本整備総合交付金(広域連携事業)を活用する場合は、社会資本総合整備計画を提出すること。			
社会資本総合整備計画（広域連携事業）の計画名：なし		計画期間：令和 一 年度～ 一 年度（ 一 年間）			
拠 点 施 設 関 連 基 盤 施 設 整 備 事 業 と 一 体 と な っ て そ の 効 果 を 一 層 高 め る た め に 必 要 な 事 業 又 は 事 務 に 関 す る 事 項					
そ の 他					
長野県総合五か年計画(しあわせ信州創造プラン3.0)、信州未来共創戦略					

特定居住重点地区

※塩尻市の特定居住促進区域の範囲を重点地区の範囲とする



①塩尻市大門地区



1-3 市民交流センター
施設区分：交流施設

1-3 二地域居住住宅 R7整備予定
施設区分：お試し居住施設



1-1 スナバ
施設区分：コワーキングスペース



【関連施設】ウイングロード
施設区分：ショッピングセンター



【関連施設】KADO
施設区分：自営型テレワーク施設



【関連施設】core塩尻
施設区分：交流施設、シェアオフィス

凡例
 促進区域
 居住誘導区域
 市外化区域



1-2 en.to
施設区分：シェアハウス

大門地区の魅力



【関係人口向けプログラムの提供（MEGURU）】



【自動運転バスや、AIオンデマンドバスの運行など塩尻型MaaSの展開】

地図：全国都市計画GISビューアより

特定居住重点地区

※塩尻市の特定居住促進区域の範囲を重点地区の範囲とする

②塩尻市北小野地区



北小野地区の魅力



【小野神社祭礼を通じた移住者と地域とのつながり促進】



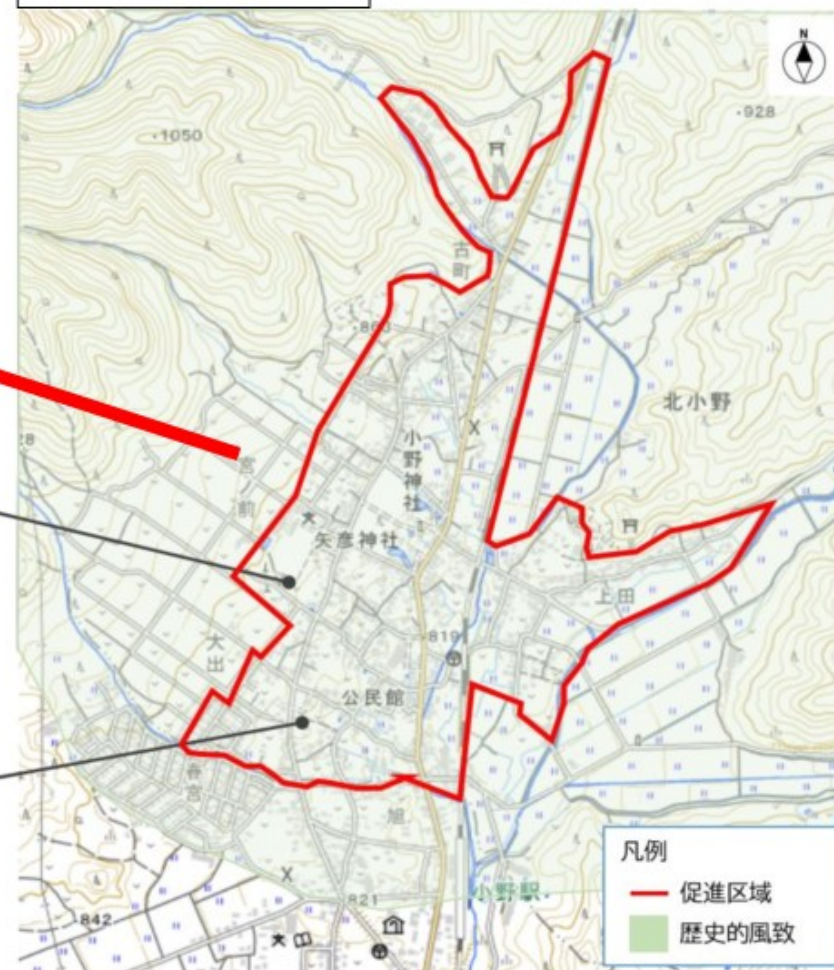
【塩尻市無形民俗文化財の「ねんじり棒祭り」で豊作祈願】



2-1 移住お試し住宅
施設区分：お試し居住施設



【関連施設】北小野若者定住促進住宅
施設区分：住宅



地図：全国都市計画GISビューアより

特定居住重点地区

※塩尻市の特定居住促進区域の範囲を重点地区の範囲とする



③塩尻市檜川地区

3-1 森林ハブ拠点(旧檜川中学校) R7整備予定
施設区分: 事業所、工房、宿泊施設



【関連施設】道の駅木曾ならかわ
施設区分: 交流施設、工房

3-2 日々別荘
施設区分: 一棟貸し滞在施設

3-3 移住お試し住宅 R7整備予定
施設区分: お試し居住施設

【関連施設】BYAKU Narai
施設区分: 宿泊施設

檜川地区の魅力



【伝統的工芸品・木曾漆器は堅牢さと美しさを併せ持ち、「日常使いの漆器」として親しまれる】



【重要伝統的建造物群保存地区である奈良井宿は、歴史文化の保存にとどまらず現在も生活が息づく町】

地図: 全国都市計画GISビューアより